



いなばかいどう おおはらしゆく
「因幡街道大原宿」

◆活動団体

団体名：古町を愛する会・武蔵の里大原観光協会

連絡先：TEL 古町を愛する会明石会長 0868-78-3777
武蔵の里大原観光協会森岩会長 0868-78-2316

メール：

URL：

◆活動内容

古町を愛する会主催事業

- ☆ 因幡街道古町のひな祭り
- ☆ 七夕音楽の夕べ in 酒蔵
- ☆ よんないや夏祭り in 古町
- ☆ イルミネーション点灯

武蔵の里大原観光協会主催事業

- ☆ 武蔵の里宮川で魚のつかみ取り
- ☆ 武蔵の里鎌坂峠ツツジ祭り

古町のひな祭り

開催日 平成28年4月2日(土)から3日(日)

女の子のすこやかな成長を祈る節句の年中行事として旧因幡街道大原宿である古町町並み保存地区を中心に月遅れのひな祭りを2日間開催。

旧街道に面した約55軒の民家が、それぞれの家に所蔵するひな人形を飾り、地域住民はもとより市内外より約2000名の来場者を迎え盛大に開催することができ、本陣、脇本陣が現存する風情ある町並みが賑わった。雛様は、古いもので享保ひなのほか七段飾り、手作りひなを展示するほか、空き家となった民家にも住民から提供を受けたひな様を展示するとともに10か所のポイントを巡るスタンプラリーを行い楽しさを演出することができた。

その他の催しとしては、十二単のお服上げ披露ではモデルが伝統ある衣装を着用して街道巡りをするほか、しの笛、琴やオカリナの演奏、20店以上の各種屋台で食べ物販売、手作り工芸品の展示・販売、絵画クラブ・写真クラブの作品展示、大原保育園園児の手作りひなの展示、ボランティアグループによる人形作りと本の読み聞かせ等を行った。

来場者された皆様からは、心が癒されたとの絶賛のお言葉をいただくことができた。

七夕音楽の夕べ in 酒蔵

開催日 平成28年7月2日(土)午後6時開演、9時閉会

七夕音楽の夕べは、地域で音楽活動をされている各種団体の発表の場として開催しており、今年で15回目を迎えました。

美作市内唯一の造り酒屋である田中酒造(美作市古町)善意により酒蔵を提供いただき、会場内には七夕飾りを設け、願い事を短冊に記入していただくなど七夕イベントとしている。

会場内では、甘い香りの漂う酒蔵に仮設ステージを作り、イベントの状況をビデオカメラで撮影し、蔵の中に入れなかった人には屋外の壁面のスクリーンに演奏の様子を映し出すなど映像と音響施設を充実させ、参加者みんなが楽しめるような会場設営を行っている。

演目は、民謡、オカリナ、しの笛、合唱団、テナーサックス、大正琴、トーンチャイム、邦楽などバラエティのある音楽会である。

選曲の中に必ず1曲は会場の皆さんと一緒に歌える曲を選んでもらい、最後は全員で「ふるさと」を歌っている閉会している。

よんないや夏祭り in 古町

開催日 平成28年8月21日(日)

因幡街道大原宿の中心地、岡山県指定町並み保存地区を歩行者天国にして開催するイベントである。開催日は例年お盆が過ぎた最初の日曜日と決めているため毎年変わる。

このイベントを開催するまでは、どこでも開かれていた盆踊りがあった。しかし、年々観客も少なくなり困っていたので、古町を愛する会が発足したのを機に、岡山市で盛んに踊られていたうらじゃ踊りを中心にした夏祭りを始めた。

本年の出演グループは、岡山市から俄嘉屋、鳥取県智頭町の踊り連ロンド、地元の高校生の吉井川舟唄、ブレイクダンス、市内の子ども太鼓、地元の地元うららおおはらじゃなど総勢150人余の踊り連が、暑い夏を吹き飛ばすような勢いで若さを爆発させて踊りまくる夏祭りである。

午後4時から9時までの5時間、各踊り連の踊りを何回も交代で披露し、最後の30分は観客を呼び込んでの総踊りは圧巻である。

屋台は、焼きそば、お好み焼き、各種飲み物など豊富に用意をしているが、瞬く間に売り切れになる状態である。2014年には北海道大学の踊り連「縁」がネットを見て参加してくれた。岡山県では初めてのことだと聞いている。

イルミネーション

開催日 平成28年11月中旬から29年2月上旬まで

会場は、古町の中心部にある市立病院、老人ホーム、大原駅のほか国道沿線の一部をイルミネーションで装飾し、年末のクリスマス前から年明けのバレンタインデーの期間装飾を行い、地域住民や道行く人たちに楽しんでもらっている。

美作市が発足するは、大原町と大阪寝屋川市が友好都市縁組を結び、盛んに交流していたが、合併後縁組は解消されたが、個人的に交流が続いている。

古町を愛する会では、クリスマスからバレンタインデーの期間、地域の子供たちや、市立病院の患者さんや家族、病院の職員の方達、老人ホームの入所者を励まし、元気づける事ができないかと思案をしていた時、寝屋川市役所OBの方から私有イルミネーション提供の申し出があり、点灯イベントを開催するとともに、住民サイドでの都市と農村の交流を継続している。

武蔵の里鎌坂峠つつじ祭り

開催日 平成28年5月5日(木)

50体の鯉のぼりが泳ぐ下に、2500本以上のつつじが咲き乱れる会場で、地元の踊り連のうらじゃ踊り、2団体の太鼓の演技、地元高校生の吹奏楽、鳥取県智頭町の踊り連ロンド、勝田郡勝央町の菜の花ファミリーなど多くの人たちの出演があり、楽しい一日であった。また、8グループによる各種出店もあり、約1000人の来場があった。

武蔵の里宮川で魚のつかみ取り

28年8月13日(土)

宮本武蔵生誕家のすぐそばを流れる清流宮川で、毎年恒例の魚のつかみ取り大会を開催している。お盆で帰省をされている家族のことを考え、毎年8月13日と決めている。

魚の種類は、アユ、ニジマス、ヤマメ約2000匹を放流している。午前10時から午後3時までの5時間、約1000人の人たちに楽しんでもらっている。特に親子、祖父母、孫たち家族の笑い声の絶えない雰囲気たまらないイベントである。このイベントを楽しみに実家に帰省するという感謝の声が多い。焼きそば、鳥のから揚げ、カキ氷などの屋台を出している。